八千代市子どもの学習・生活支援事業業務委託に係るプロポーザル及び企画提案仕様書に関する質問及び回答

№.	資料名	ページ	項目	質問内容	回答
1	プロポーザル実施要領	5	7（4）エ	正本のみ参加者欄を記入とありますが，この参加者欄とは，様式４（企画提案書）表紙を指しますか。	様式４（企画提案書）及び様式５（提案見積書）の参加者欄を指します。
2	プロポーザル実施要領	5	7（4）エ	「正本のみ参加者欄を記入し押印すること」との記載について，ここでの「参加者欄」は，各指定様式にある「商号又は名称」の記入欄を指すものと理解しておりますが，この解釈で差し支えないでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	プロポーザル実施要領	5	7（4）オ	様式４（企画提案書）表紙の押印に加えて，様式５　見積書にも押印は必要ですか。（実施要領には記載がないため，省いても差し支えないですか。）	様式４及び様式５（正本のみ）に押印願います。
4	プロポーザル実施要領	5	7（4）キ	提案書（３０ページ）に記載する順番に指定はありますか。	プレゼンテーションがしやすい順番で問題ございませんが，実施要領の９及び１０ページの別表１評価基準を参考にご記載ください。

5	プロポーザル実施要領	5	7（4）キ	「Ａ４サイズ３０ページを上限」と記載がございますが，(1)提出書類のア～キの合計が３０ページという理解で相違ないでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	プロポーザル実施要領	9	（別表１）の６	公正・中立性の確保とありますが，これはどのようなことを指されていますか。	多様な利用者・保護者への合理的配慮や，サービス内容における一般市民との均衡への配慮，その他行政サービスとしての公正・中立性を担保するための具体的な方法や工夫等を指します。
7	企画提案仕様書	1	3	準備期間と業務開始日の違いをお示しください。	相違点につきましては，下記のとおりになります。 ①準備期間 事業者従業員の募集，市との打ち合わせ，周知，利用者募集等の学習支援実施に係る準備をする期間。 ②業務開始日　　学習支援の実施開始日。
8	企画提案仕様書	1	3	令和７年度および令和８年度の想定されている実施回数がございましたら，ご教示ください。	令和７年度は５８回，令和８年度は１０２回の見込みです。
9	企画提案仕様書	2	6（1）イ	原則４０名と記載がありますが，実人数で４０名でしょうか。それとも各曜日４０名として，最大，実人数は８０名でしょうか。	実人数４０名を想定しています。
１０	企画提案仕様書	2	6（1）イ	「利用登録者数が４０名以上」との記載について，登録者数の上限についてご想定がございました	基本的に登録者数は４０名を下限とし，支援員の配置上の工夫等により４５名～５０名程度まで増加することを想定しています。

				らご教示ください。 あわせて，使用する会場や教室の利用人数に上限がある場合は，ご教示ください。	また，使用する会場は，当課で予約済みの市内公共施設内の会議室を利用していただく予定です。 （利用人数上限　１２０名程度）
１１	企画提案仕様書	２	６（１）ウ	令和７年度，８年度の年間の延べ実施予定回数をお示しください。	No.８の回答のとおりです。
１２	企画提案仕様書	２	６（１）オ	ＩＣＴ学習を基本とするとありますが，但し書きの通り，紙ベースの教材が効果的と提案して差し支えないですか。	差し支えありません。
１３	企画提案仕様書	３	６（３）ア	令和６年度に配布をしたチラシをお示しください。	外部に向けた募集をしておらず，チラシはありません。
１４	企画提案仕様書	４	７（１）ウ	ＩＣＴの活用に拘られている理由があればお示しください。なお，これまでの経験上，支援員と利用者の比率を１対２にするのであれば，ＩＣＴの活用でなければならない理由はないと想像します。	ＩＣＴについては必須ではございませんが，下記理由により，積極的活用を図りたいと考えております。 ①遠隔地や不登校等個別の事情で，開催場所へ通所できない利用者に対し，本事業利用の可能性を高める。 ②文部科学省が推進するＧＩＧＡスクール構想と連携する等，情報化時代の子ども達にマッチした学びの選択肢をつくっていく。
１５	企画提案仕様書	４	７（１）ウ	市が想定されるＩＣＴの活用の仕様を明確に記載してください。	明確な仕様はございませんが，個別の事情で通所できない利用者に対して，オンライン上で授業が展開できること等を想定しております。

１６	企画提案仕様書	４	７（１）ウ	これまでに利用されたＩＣＴの活用方法の成果とＩＣＴの名前をお示しください。	これまでに利用実績がありません。
１７	企画提案仕様書	７	１３（３）イ	「受託者は，情報セキュリティに関連する認証（ISMS，ISO/IEC27001，JISQ27001 等）やプライバシーマークを取得すること」とありますが，プライバシーマークの取得は必須ですか。弊社は個人情報保護方針を定め，適切に運営を行っています。	必須ではありません。
１８	その他			令和６年度の受注額，受注業者名をお示しください。	現行，市の直営で事業運営しております。
１９	その他			令和６年度の各学年，各曜日の登録人数，年間の延べ参加人数，実施回数をお示しください。	下記のとおりになります。 ・高１：登録人数７名（火曜日：４名　木曜日：３名） ・中３：登録人数６名（火曜日：６名　木曜日：６名） ・中２：登録人数３名（火曜日：２名　木曜日：１名） ・中１：登録人数４名（火曜日：３名　木曜日：１名） ・小６：登録人数１名（火曜日：１名） ・年間延べ参加人数　４００人 ・実施回数　１００回
２０	その他			令和６年度の配置された年間の延べ支援員数をお示しください，	年間延べ支援員数は３２０人となります。

２１	その他			令和６年度の課題，成果があればお示しください。	下記のとおりになります。 （課題） 会計年度職員，福祉総合相談課職員，ボランティアで運営しており，安定的な人材確保が難しく，ニーズは高いものの事業拡大が困難なこと。 （成果） ・中３生の高校進学率　１００％ ・高１生の中退者　　０名